

出会いが広がる交流会

12/7

子育て支援施設での交流会を実施

子育て支援施設『こもれび』において、島田市川根町の子育て支援センター『むくむく』との利用者、職員の交流会が実施されました。

今回の交流会は、前回の交流会（『むくむく』より、招待されたリング狩り）に次いで2回目となり、川根町からは5家族11人と本町からは3家族7人が集まり、お互いに自己紹介をしながら交流をしました。

今回参加した、山本晶子さんは「同世代の子が少ないので、いろいろな子どもに合えることは良い刺激になる。」と感想を語りました。



●当日は天気も良く砂場が大人気でした

いじめのない社会を目指して

12/6

町内小学校で人権教室を実施

川根本町人権擁護委員が中川根南部小学校の1年生、中川根第一小学校の1・2年生を対象に人権教室を開催しました。

児童たちは「人権とは何か」について委員から説明を受けたあと、人の気持ちについて学ぶ紙芝居を見て理解を深めました。

参加した児童からは「いじめていた子といじめられた子が最後は仲良くなってよかった」「ほかの人の気持ちを考えてみて、いじめはよくないと思った」などの感想が寄せられました。



●人権擁護委員による紙芝居を鑑賞する児童

12/7

温泉感謝祭と表彰式

寸又峡温泉感謝祭が開催されました

毎年恒例となっている寸又峡温泉感謝祭が今年も開催されました。

温泉の恵みに感謝する神事が執り行われた後、10月に開催された「和紙のあかり展」の表彰式も行われ、入賞作品は会場に展示されました。

今年は1日のみの開催となった温泉感謝祭ですが、当日は強風の影響で赤石太鼓が中止となり公民館での開催となりました。

会場では猪鍋、鹿鍋、甘酒のほかつきたてのお餅などがふるまわれ、多くの来場者で賑わいました。



●甘酒のほか猪や鹿の鍋が参加者の体を温めました



寸又峡温泉大賞受賞作品
[OOGI]



寸又峡温泉大賞受賞作品
[凧と吊り橋]



寸又峡温泉大賞受賞作品
[小倉四歌選]

12/2

地域防災訓練で健康相談会を実施

静岡県立大学薬学部によるお薬相談のほか川根高校生との交流会も実施されました

徳山区の地域防災訓練において、静岡県立大学の薬学部の協力により血管年齢や肺年齢の測定などの健康診断のほか普段から服用している薬についての相談会が行われました。

この相談会は、県立大で実施している地域と大学生の交流を目的としたCOC（知（地）の拠点）事業の一環として実施されたもので、11人の学生と5人の教授が来町しました。

相談会に参加した吉川秀代さんは「薬の種類が増えて気になっていたので、今回詳しいお話を聞けて良かった」と話しました。

また、防災訓練終了後には川根高校生と県立大学生とで「川根本町の魅力を探る」というテーマでグループワークを行い、それぞれが町の良いところや不便なところといった意見を出し合い、内容をまとめていきました。

各グループがまとめた内容はキャッチフレーズとあわせて発表され、町の豊かな自然や親しみやすい町民の人柄、交通や店の少なさといった点も逆に魅力にしたいなど、様々な視点からの意見が出ていました。

発表をおこなった川根高校生の池田侑季さんは「大学生とのグループ発表は全員で話すことができて良かった」と感想を語りました。

①肺年齢の測定を受ける参加者 ②お薬相談では医師の監督のもと大学生が相談を行いました ③高校生と大学生のディスカッションでは様々な意見が出されました

